

『普通科 体育コース』 Q&A

令和3年11月
富山県立富山北部高等学校

Q1. 普通科体育コースは、具体的にはどのようなコースですか？

A1. スポーツをとおして自らを高めることができます。県内全域からスポーツが好きな人が集まっているため、アスリートとして、より高い技術と人間力を養うことができます。また、「全員で全国出場！」をクラスの目標として掲げています。クラスの仲間の頑張りこそが一番の刺激になり、自分への励みに繋げています。

Q2. 体育コースと普通コースの違いはありますか？

A2. 体育コースは普通科文系に近いカリキュラムになっています。共通教科「保健体育」のほかに、専門教科「体育」や「スポーツ学」、「スポーツに関する探究活動」「スキー実習」などに取り組む体育系の授業は多いですが、文系コースとほぼ同じ授業を受け、ほとんどの人が大学進学を目指しています。国公立大学や難関私立大学への進学実績もあります。

Q3. 体育で苦手な種目があります。大丈夫でしょうか・・・？

A3. 全く心配いりません。スポーツが好き！そんな気持ちが一番大切です。

Q4. 男女の人数を教えてください。

A4. 令和3年度の1年生は男子30名、女子10名、2年生は男子22名、女子12名です。毎年、男子の方が多いですが、3年間同じクラスメイトとして、互いに高め合い、ともに助け合う仲間であるため、男女の隔たりはなく、クラスの仲間との結束が強いクラスです。

Q5. 高校から新しい競技を始める人もいますか？

A5. はい、います。中学校までとは違う競技を始め、インターハイや国体で入賞された先輩も多くいます。中には、日本代表になり、世界の舞台で活躍された方もいらっしゃいます。この競技を極めたい、強くなりたいなどといった意欲があれば、一緒に挑戦しましょう。

Q6. 専門体育の種目と、部活動は異なった種目でもよいですか？

A6. いいえ。専門体育の種目と、部活動と、入学検査時の実技検査の種目は、同じ種目になります。

Q7. 富山北部高校のスポーツ施設について教えてください。

A7. 富山北部高校は、県内でも有数の天然芝のグラウンドと陸上競技のブルータータンを保有しています。また、来春には、新トレーニング場と県内初のフェンシング施設が完成予定です。グラウンドには夜間照明が設置されていたり、岩瀬スポーツ公園が隣接していたりすることから、全種目において、競技力を高めるための最高の環境が整っています！

中学生のみなさん、わたしたちと一緒に「全国・世界」を目指しましょう！！